

第2回はりまや橋周辺から高知城までの
東西軸エリア活性化プランフォローアップ委員会

具体的な取り組み内容説明資料

平成24年6月1日(金)

1 新たな歴史系資料館の建設

【事業主体 県】

- 平成23年10月に基本設計（建築・展示）が終了。
- 平成23年12月から委託により実施設計（建築・展示）に取り組んでいる。
- 実施設計終了後、整備工事にとりかかる予定。開館は平成26年度中を予定している。

・外観イメージ（追手門から）



・展示室イメージ



5 図書館等の建設

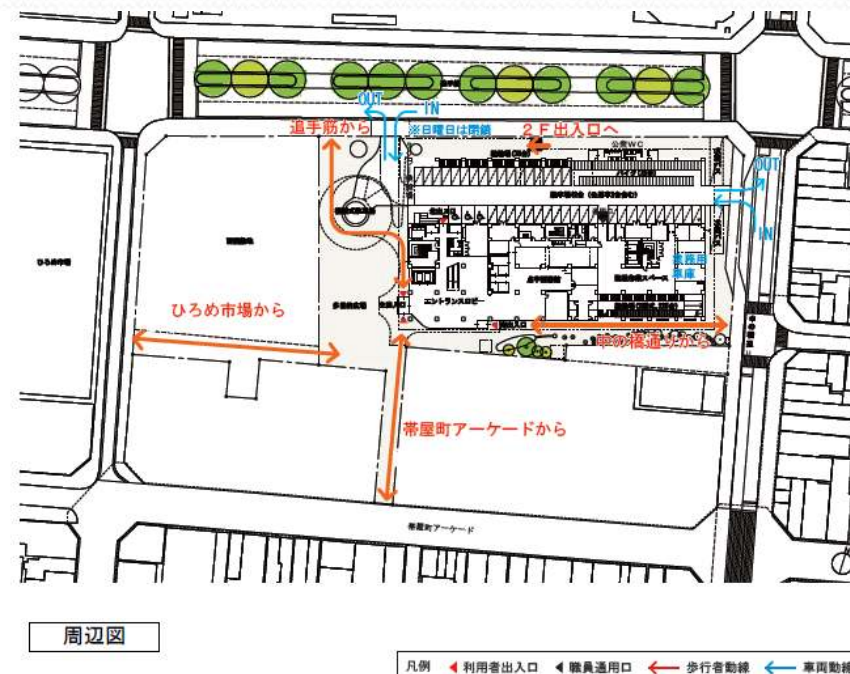
【事業主体 県、市】

- 平成24年3月に基本設計（建築・展示）が完了し、今年度は実施設計に取り組んでいる。
- 各方面からスムーズにアクセスできるように、建物の周囲にバランスよくアプローチを設ける。
- 開館は平成27年度中を予定している。

・外観イメージ（追手筋から）



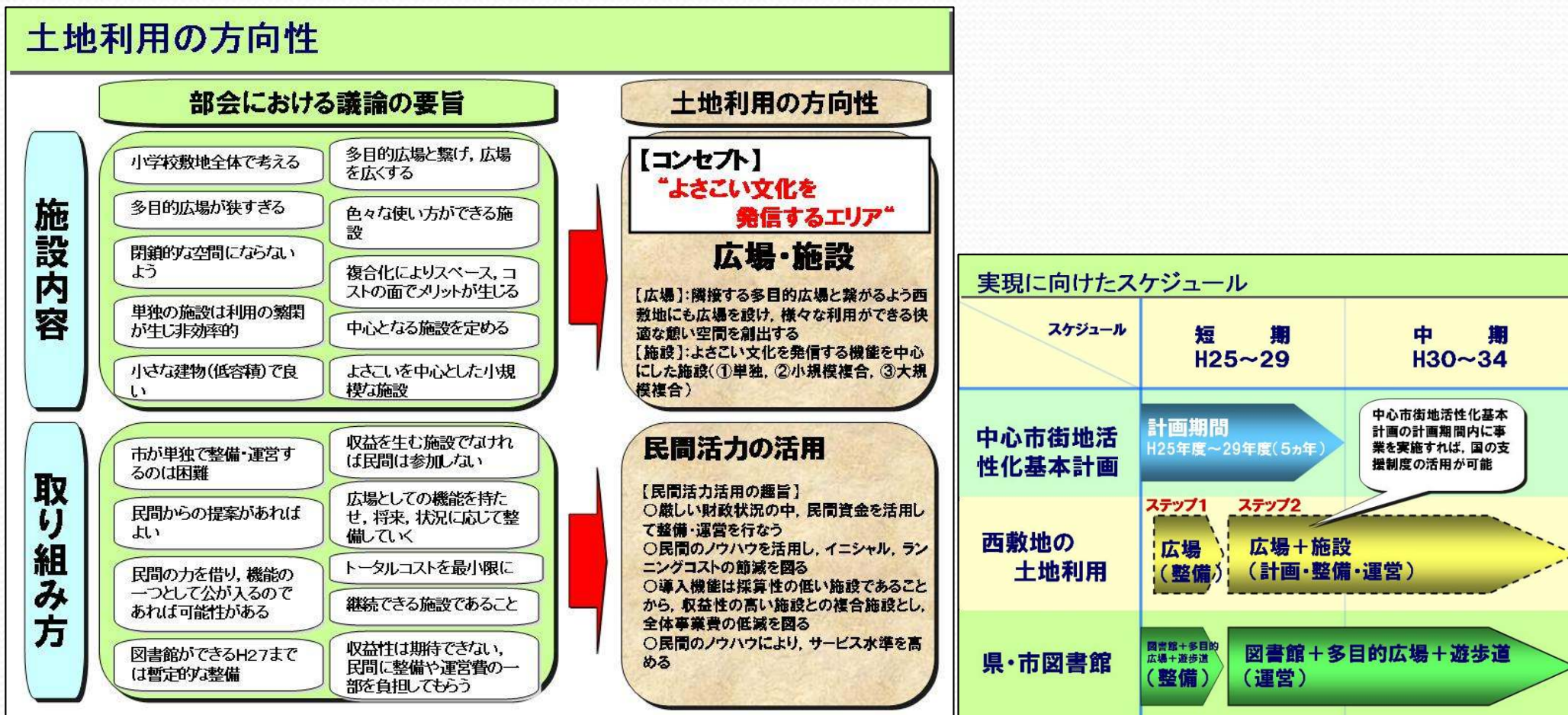
・図書館等への動線イメージ



5 図書館等の建設

【事業主体 市】

- 追手前小学校西敷地の土地利用案について、検討部会において検討し、高知市中心市街地活性化基本計画検討委員会に中間報告。（平成23年11月）



6 物産販売と中心街支援の拠点「てんこす」 の充実【1】

【事業主体 民間、県、市】

- 県産品の販売やテストマーケティングの実施。
 - ・ 県産品の販売（34市町村・登録アイテム 3,273品目 平成24年4月現在）
 - ・ 県産品を使った飲食の提供
- TENCOSU CAFEでミュージックカフェなどのイベントを実施。



・てんこす店内



・夜のミュージックカフェの様子

6 物産販売と中心街支援の拠点「てんこす」 の充実【2】

【事業主体 民間、県、市】

【平成23年度実績】

- こじゃんと収穫祭（9/17～19）、てんこす2周年こじゃんと感謝祭（2/11～19）、イルミネーションフェスタにあわせたナイトバザール（11/25）などのイベントを開催。
- ママズカフェ（子育て世代対象）、ヘルシーカフェ（高齢者対象）などのコミュニティ講座を年間で42回開催。



・ナイトバザールの様子



・ヘルシーカフェの様子

7-1 にぎわいを呼ぶ各種イベントの充実【1】

【事業主体 民間、県、市】

【平成23年度実績】

- イベント開催 中央公園等：90イベント、中心商店街等：282イベント
- 補助実績 県（こうち商業振興支援）：3件、市（共同事業助成）：5件

・オビブラキッズタウン

《開催日》平成23年11月13日(日曜日)

《主催》中心街事業協同組合

《内容》中心商店街全エリアと中央公園を会場として、子ども向けイベントを開催。

- ・わくわくワークるんだ商店街(大橋通り・帯屋町2丁目)
- ・30mダッシュ選手権(帯屋町1丁目)
- ・キッズダンスコンテスト四国大会(中央公園) など8つの企画を実施。

《当日来街者》約5,000人

※内容を充実させ、平成24年9月に継続実施の予定。



7-1 にぎわいを呼ぶ各種イベントの充実【2】

【事業主体 民間、県、市】

【平成23年度実績】

○ イベント開催 中央公園：90イベント、商店街等：282イベント

・木々(もくもく)くらぶ

《開催日》 毎月第3木曜日

《主催》 はりまや橋商店街振興組合

《内容》 生演奏に併せて、童謡や歌謡曲を歌う企画。
だれでも参加自由。参加費500円でおやつ付。

《参加者》 約80～90人

・高知街ラ・ラ・ラ音楽祭2011(平成23年9月18日)

・高知街ラ・ラ・ラ春まつり(平成24年3月3日～4日)

《主催》 高知街ラララ音楽祭実行委員会

《内容》 中央公園をはじめ、中心街の公園やアーケード内に
屋外ステージを設置し、公募で集まった様々なジャン
ルのミュージシャンたちが演奏を繰り広げる。



7-2 フラフ等で季節ごとの演出

【事業主体 市・民間】

【平成23年度実績】

- 季節ごとの演出テーマを決め、フラフ及びペナントを製作。

【平成24年度】

- 平成24年4～5月 『南国土佐の春』をテーマに、フラフ及びペナントで商店街を演出。

《内容》

- ①(財)自治総合センターの助成制度を活用し、演出テーマに併せて、フラフ42枚及びペナント450枚を製作。(市)
 - ・春『南国土佐の春』
 - ・夏『本家よさこい』
 - ・秋『土佐の偉人』
 - ・冬春『土佐の食楽食遊』
- ②季節ごとの演出をPRするパンフレットを作成。(民間)



・春の演出(平成24年4月)



・フラフによる商店街演出のPRパンフレット

7-3 せり出し商いプロジェクトの推進

【事業主体 民間、市】

- はりまや橋商店街・魚の棚商店街において『100円商店街』を開催。
 - ・『第2回100円商店街』
 - 《開催日》 平成23年10月29日(土) 《参加店舗数》 54店舗 《来街者》 約7,300名
 - ・『第3回100円商店街』
 - 《開催日》 平成24年4月21日(土) 《参加店舗数》 56店舗 《来街者》 約5,500名
 - ・『第4回100円商店街』
 - 平成24年10月に開催予定

※来街者アンケート及び参加店舗アンケートを実施し、内容の充実を図っている。
 ※参加店舗向けの研修会(ワークショップ形式)を実施。(平成24年3月9日)

- イベントの拡大に向けて、市内商店街を対象に勉強会を開催。(平成24年3月8日)



・第3回100円商店街の様子



・第2回100円商店街のチラシ

8-2 店舗の業種業態転換への支援等

【事業主体 県】

- 空き店舗への出店を促すとともに、商店街の活性化を図るため、平成24年3月、京町商店街の京町チャレンジショップに3店舗がオープン。
（チャレンジ期間は6か月間（1年まで延長が可能））
- チャレンジャーの独立に向けた支援を行いながら、第2期、第3期の出店者の募集・選定を行っていく。



9-4 おまちの情報発信【1】

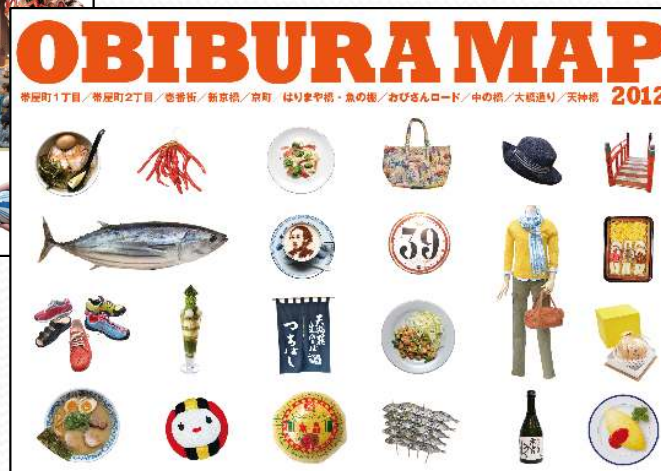
【事業主体 民間、市】

【平成23年度実績】

- 中心商店街全体を紹介するマップ（OBIBURAMAP改訂版）を3万5千部作成。
- 商店街の店舗や人を紹介するフリーペーパー（OBIBURA）を発行。
- 中心商店街で開催されるイベントを紹介するパンフレットを3万部作成。
- ブログ、ツイッター、メルマガによる商店街情報の発信。



・中心商店街イベントパンフレット



・OBIBURAMAP改訂版



・フリーペーパー『OBIBURA』

9-4 おまちの情報発信【2】

【事業主体 民間、市】

【平成23年度実績】

- 来街者に商店街情報を発信するため、商店街に掲示板（おまちボード）を5基設置。
- 中心商店街若手グループ、協力事業者等による『おまちの広報隊』を結成し、商店街の総合的な情報発信について検討。
- 通信事業者と連携した、商店街のWifi環境整備について検討。



・おまちボード



・おまちの広報隊

10-1 気軽に休める憩いスペースの確保

【事業主体 市】

【平成23年度実績】

- 中央公園に遊具広場を整備。
- 東屋を移設し、休憩スペースを確保。

※遊具広場開放当初から、多くの親子連れが訪れており、好評を得ている。



・中央公園遊具広場の様子



・東屋の様子

10-2 夜の魅力を高める

イルミネーションフェスタ等の実施【1】

【事業主体 民間、県、市】

【平成23年度実績】

○ 第16回イルミネーションフェスタを開催。

《実施期間》 平成23年11月25日～平成24年1月3日

《実施場所》 高知市中央公園

《実施内容》 ①イルミネーション装飾(約5万5千個)

公園北口のシンボルツリー(17m)に加え、てんこす前にも7mツリーを設置するとともに、公園内部の樹木及び照明用ポールにイルミネーション装飾を実施。

②点灯式とナイトバザールを同時開催。

③タウン誌と連携して、期間中に使用できるクーポン誌を発行・販売。(8,000部)



・中央公園北口



・中央公園内

・ランチパスポート中心街版

10-2 夜の魅力を高める

イルミネーションフェスタ等の実施【2】

【事業主体 民間、県、市】

【平成23年度実績】

○ 壱番街BRILLIANT NIGHTを開催。

- 《実施期間》 平成23年11月4日～平成24年2月18日
- 《実施場所》 壱番街商店街
- 《実施内容》
 - ①音と光のレーザーショー
アーケード上部において、レーザー照射によるイルミネーションを実施。
 - ②クリスマスイベント
アーケード内のステージにおける演奏や、バルーンの配布を実施。
 - ③バレンタインイベント



・レーザーショー



・クリスマスイベント

11-1 既存施設を利用した魅力あるイベントの創出

【事業主体 市】

【平成23年度実績】

○ はりまや橋イルミネーションファンタジー2011を開催。

《実施期間》 平成23年12月22日～平成24年1月4日

《実施場所》 高知市はりまや橋公園

《実施内容》 純信とお馬の恋物語の舞台となったはりまや橋に、ハート型のイルミネーションフォトフレームを設置し、併せて、東西にある柳の木にイルミネーション装飾を施し、はりまや橋のイメージアップを図る。

【平成24年度】

○ はりまや橋イルミネーションファンタジー2012を開催予定。



・平成23年度の開催状況

12-3 共用地方車設備の整備

【事業主体 市】

【平成23年度実績】

- よさこいイベント（よさこい祭り本番を除く）において活用できる、共用地方車及び音響設備を整備した。

【平成24年度】

- こうち春花まつり（5月）、まちなかよさこい（5月～7月）等のよさこいイベントにおいて、共用地方車設備を活用する。



・共用地方車



・まちなかよさこいで活用状況(平成24年5月)

13-1 まんが甲子園の充実【1】

【事業主体 県】

【平成23年度実績】

- 8/6（土）、8/7（日）にまんが甲子園第20回記念大会をかるぽーとで開催。
第20回を記念して例年より5校多い、35校が参加。
- 出場者168名など大会関係者だけで約500名が参加。
- 8/7（日）午前の敗者復活戦はひろめ市場で実施。

【平成24年度】

- 8/4（土）、8/5（日）に第21回まんが甲子園を開催予定。

・ 閉会式の様子



・ 敗者復活戦の様子



13-1 まんが甲子園の充実【2】

【事業主体 県】

【平成23年度実績】

- 9/23（金）～10/11（火）に京都国際マンガミュージアムで「まんが王国展～高知 VS 鳥取」を開催し、「まんが甲子園」やまんが関連施設をPR。約5,300人が会場を訪れた。
- 2/18（土）に「まんが甲子園20回記念シンポジウム&同窓会」を開催。約200人の来場者があった。

・「まんが王国展～高知 VS 鳥取」の様子



・まんが甲子園20回記念シンポジウム&同窓会の様子



13-3 まんさいの充実

【事業主体 民間、市】

【平成23年度実績】

- まんさいーこうちまんがフェスティバル2011開催（平成23年11月5日・6日）
《会場》 かるぽーと 《総入場者》 約7,800人

※商店街との連携企画

- ①商店街の参加店舗(約40店舗)での買い物や食事をした方に対し、スマートフォンを活用した「デジタルスタンプラリー」と台紙を活用した「まんさいスタンプラリー」を開催。(平成23年10月14日から11月8日)
- ②サテライト会場として、高知県立文学館で声優による朗読劇を開催。

【平成24年度】

- まんさいーこうちまんがフェスティバル2012開催予定（平成24年11月3日・4日）



平成23年度の開催状況

14-1 「土佐のおきゃく」等の食のイベントの充実

【事業主体 民間、県、市】

【平成23年度実績】

- 「土佐の豊穰祭」（高知市会場：平成23年10月1日～10月3日）を開催。
秋の大おきゃく、ご当地グルメ屋台村、ドリンクラリーはしご酒大会などの高知の秋の味覚を味わう企画を多数実施。
- 「土佐のおきゃく」（平成24年3月3日～3月11日）を開催。
日本一の大おきゃく、皿鉢祭、よさこい春の舞、土佐の夜楽などグルメ、音楽、アートをテーマに43種類のイベントを実施。

【平成24年度】

- 「土佐の豊穰祭」、「土佐のおきゃく」を継続実施予定。



15-2 坂本龍馬の言葉プロジェクトの推進

【事業主体 民間、市】

【平成23年度実績】

- 坂本龍馬の言葉を染め抜いたフラフ、海援隊旗をモチーフとしたペナントを中心商店街、とさてらす等に掲げた。（平成23年11月）
- 坂本龍馬の言葉を解説したパンフレット『龍馬語録』（2万5千部）を制作し、配布した。

【平成24年度】

- 路面電車（50車両）に、「龍馬ゆかりの地」を紹介した吊革広告を設置。
- 坂本龍馬の言葉を染め抜いたフラフ、海援隊旗をモチーフとしたペナントを中心商店街等に掲げる。（平成24年11月）



・平成23年度の開催状況

・路面電車の吊革(上)と龍馬語録(下)

15-3 維新ロードの整備

【事業主体 民間、市】

【平成24年度予定】

- フラフ等を活用して、エリア内で土佐の偉人をPRする。
- 秋の行楽シーズンに中心商店街アーケード内に土佐の偉人に関わるフラフ等を掲げ、高知城を訪れる観光客等を誘導する。

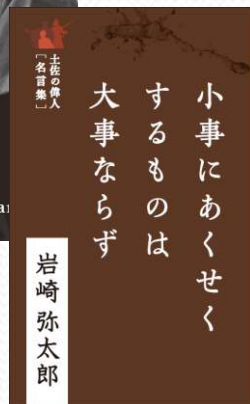
《平成24年10月》

- ・土佐の偉人(坂本龍馬、武市半平太、中岡慎太郎、岩崎弥太郎、山内一豊、山内容堂、長宗我部元親、板垣退助)のフラフ8枚と、偉人の言葉ペナント200枚を中心商店街のアーケード内に掲げる。 【7-2 フラフ等での季節ごとの演出】

《平成24年11月》

- ・坂本龍馬の言葉を染め抜いたフラフ、海援隊旗をモチーフとしたペナントを中心商店街のアーケード内に掲げる。

【15-2 坂本龍馬の言葉プロジェクトの推進】



16-2 駐車場の利便性の向上

【事業主体 民間】

【平成23年度実績】

- タウン誌と連携して発行したクーポン誌（8,000部発行）に、駐車場基本料金サービス券（1冊につき2枚）を掲載。
 - 《対象駐車場》 県庁前地下駐車場、中央公園地下駐車場、帯屋町筋第3駐車場、パーキング24駐車場
 - 《対象期間》 平成23年12月10日から平成24年4月9日
 - 《利用枚数》 合計 約4,200枚

- 3,000円以上のお買い物で、『1時間駐車無料』（スタンプ）のサービスを継続実施。
※複数店のお買い物では、『最大3時間までの駐車無料』のサービスが受けられる。
 - 《対象駐車場》 中央公園地下駐車場など合計36箇所の駐車場
 - 《対象店舗》 約300店舗
 - 《利用台数》 約37万台

- 3,000円以上のお買い物で、『コインパーキング300円分無料』（チケット）のサービスを継続実施。
 - 《対象駐車場》 ナイスパーキングほか合計18箇所のコインパーキング
 - 《対象店舗》 約150店舗
 - 《利用枚数》 約1万4千枚

- 商店街の交通サービスについて、「OBIBURAMAP」、「エスコータズマップ」、中心商店街のホームページ「よさこいタウン」での情報発信を強化した。



17-1 ガイド付きまち歩きコースの拡充

【平成23年度実績】

○ 参加者数（全コース） 約1,300人

【事業主体 市、民間】

【平成24年度】

○ 既存8コースに、新コース（日曜市&とさてらすコース、鯉のワラ焼きたたきコース）を加える。



NEW
日曜市&とさてらすコース
 歩行距離約2km
 約120分
 電車利用

元禄3年(1690年)に始まり300年以上の歴史を持つ「日曜市」にぎやかな土佐弁を聞きながら散策した後は、JR高知駅前にある高知の情報が満載の高知観光情報発信地「とさてらす」を目指すコースです。

龍馬の手紙をみる会館 → 坂本龍馬誕生地 → 上三丁目・高知駅前 → 高知城追手門 → ひろめ市場 → 日曜市 → 三志士像 (龍馬伝) 記念館

17-2 案内板等の充実や多彩なまち歩きの促進

【事業主体 市】

【平成24年度】

- エリア内のまち歩きに役立つ観光情報、店舗情報、イベント情報等を案内するデジタルサイネージを2台整備し、商店街の東西の入り口に設置する。



ダイエー跡地の動向

高知新聞朝刊(H24.5.19)に
関連記事掲載

